

01

未来のために

価値を見極める目利き力過去から学び、先を読む



Purpose 志大義

人とネットワークの持つ可能性を解き放ち、 伝統と革新で豊かな未来を創る

Part ()1 未来のために

- 01 Purpose / Contents
- 03 社会のネットワーク化とネットワンのあゆみ
- 07 事業の変遷
- 09 ネットワンが創る豊かな未来

Part 02 未来を創る

- 11 Mission / Vision
- 13 経営メッセージ
- 19 技術メッセージ23 共創ストーリー

- 27 Values / WAY
- 29 社員座談会
- 33 これからのネットワンに期待すること
- 35 未来への指針
- 37 写真でたどる、ネットワンの軌跡

Part 03 未来へあゆむ

編集方針

『net one report 2025』は、ネットワングループ(以下、当社グループ)が掲げるPurpose実現に向けた現在地と今後の挑戦をお伝えする冊子です。Part 01では、これまで培ってきた独自性や強み、提供してきた価値を振り返り、私たちの存在意義を明確にしました。Part 02では、未来に向けたビジョンと、それを実現するための技術革新の方向性を示します。Part 03では、企業文化を再確認し、未来に向けて新たな一歩を踏み出す決意をお伝えします。過去・現在・未来をつなぐ価値観とテクノロジー、そして社会と共にあゆむ姿勢を通じて、変化の時代における当社グループのさらなる挑戦と成長に、ぜひご期待ください。

O1 net one report 2025

社会のネットワーク化とネットワンのあゆみ

当社グループは1988年の設立以来、ネットワーク技術の進化を追求し続けてきました。 デジタル化の進展や生成AIの登場により、今やネットワークはデジタル社会に不可欠なインフラになっています。 仮想化やセキュリティなど多様な技術と連携し、新たな可能性を広げることで、社会の発展に貢献しています。

1988~

ネットワークを

設立当初からネットワーク技術の発展に貢献し、 ネットワークインテグレーターとしての地位を 確立。組織内通信の普及を促進、品質管理 体制の強化や全国展開を進め、技術革 新を支える基盤を整えました。

2000~

人と情報を "むすぶ"

性能評価を通じた最新技術の検証体制を構築、 通信事業者向けネットワークの構築体制の整備 に加え、監視・運用体制や統合環境の実証 施設を整備し、プラットフォーム領域へ の進出を目指しました。

2010~

ビジネス・働き方が "かわる"

モバイルネットワークの強化に貢献するとともに、 新たなワークスタイルを推進し、自社事例を生 かしたICTの利活用提案など、デジタル化に 向けた取り組みを積極的に展開して変 革をリードしました。

2018~

サービスを通じて

"豊かな未来を創る"

マルチクラウド時代に求められるICT環境の構築 から運用・最適化までを支援。イノベーション センターを設立して新技術の共同検証や 価値創造に取り組み、ICT基盤のさら なる進化と社会への貢献を続け ています。

Network

ネットワーク

離れた拠点との情報共有を実現

ネットワーク黎明期

通信インフラの整備が進む中、 各社の仕様で開発されていたシステム間の通信を、 一元的に連携させるネットワーク統合化の 取り組みが本格的に始動。

Internet

インターネット

社会全体のネットワーク化を推進

インターネット興隆期

Cloud & Security

クラウド&セキュリティ

ICT利活用でビジネス・働き方を変える

Digitalization

デジタル化

ICTを使って社会課題を解決する

インターネット接続の高速化により、 双方向型の情報発信や情報基盤の整備が活発化。 ネットワーク上にさまざまなデータが存在する 利活用の時代が到来。

データ利活用の進展期

モバイルとクラウドの登場で業務の柔軟性と 安全性の両立を目指した基盤整備が加速。 肥大化したICTシステムの効率化や 働き方改革の取り組みが進展。

👱 デジタルによる社会変革期

デジタル技術の浸透が 事業の効率化や自動化を促し、 持続可能な未来への一歩を牽引。 大量のデータを活用した 新たなAI時代を見据えて変革が加速。

03 net one report 2025 net one report 2025 04

各時代のトピックスと強み



1988

ネットワンシステムズ設立。まだ 「ネットワーク」という言葉すら知 られていない中、ネットワーク専 業で事業を展開し、ネットワーク 社会の発展を予見しました。



1990

品質管理センターを開設。製 品の品質検査や保守部材の管 理を強化。現在では17,000m² の敷地面積を有し、全国規模 で保守部材を提供する体制を 整えています。



1989

シスコシステムズ社製マルチプ ロトコルルータの国内独占販 売を開始。これにより社会の ネットワークシステムの構築と 拡大に大きく貢献しました。



1995

米国現地法人「Net One Systems USA. Inc. lを設立。シリコンバ レーのエコシステムに加わり、 リアルな ICTシステムの姿を日 本へ伝えるべく活動を広げて います。



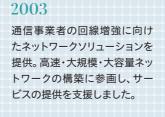
2000

海外製品を評価するテクニカル センターを開設。現在も最新技 術の評価・検証を担う国内最大 級のネットワーク技術研究施設 として体制を整備しています。



2007

ネットワークの監視と運用を支 援するエキスパートオペレー ションセンターと音声とデータ のネットワーク統合を見据えた UCデモルームを開設しました。





2008

2000~

人と情報を

電話、ビデオ、データを統合する ユニファイドコラボレーション、 クラウド時代を見据えて仮想化 技術によるプラットフォーム事 業へ領域を拡大しました。



ビジネス・働き方が

サービスを通じて "豊かな未来を 創る"

2018~



2010

通信事業者が提供する4G/LTE サービスの開始に向け、高速で 信頼性の高い通信環境の構築 を支援し、モバイルネットワー クの強化に貢献しました。



2016

セキュリティオペレーション センター開設やセキュリティク ラウド構想、スマートファクト リーやMSP*の支援などデジタ ル化に向けた提案を開始しまし た。* Managed Service Provider



2013

いつでもどこでも働けるワーク スタイル変革を推進し、自社導 入を積極的に推進。そこで得 た知識と経験を知財としてICT の利活用提案を展開しました。





2017

ICT基盤を機能として提供する サブスクリプション型サービス [NetOne "all in" Platform | を発表。ICT基盤を"所有"か ら"利用"する時代を見据えて 国内初の提案を開始しました。



2018

ICT基盤全体を支える統合サー ビス事業を発表。マルチクラウ ド環境の構築・運用、カスタマー サクセスサービスを通じた全体 最適化の支援を開始しました。



2023

イノベーションセンター「netone vallev |を開設。最新技術の検 証とコラボレーションを通じて 新たな価値を創造し、持続可 能な社会の実現を目指してい きます。



2022

「ネットワークのリーディング カンパニー」としての地位の確 立を目指し、理念体系を刷新。 ICTの利活用を通じた社会課 題解決の実現を宣言しました。



2025

ネットワークは人・モノ・場所 を結びつける基盤として不可欠 です。私たちは、時代に応じた 技術革新に挑み続け、豊かな 未来を創造します。

各時代で培ってきた強み

ネットワーク構築の先駆者として技術革新を牽引

日本でのインターネット普及に向けた技術啓発と品質改善に 加え、拡張性や相互接続性の高いシステム構築を推進。技術 革新を見極めながら先進技術を利用・応用し、時代に適した ネットワークシステムを提案。実際の利用環境を想定した機能 検証や導入後のサポート体制を整備し、障害対応を含む動作 保証の精度を高めることでお客様に安心を提供してきました。

リーディングベンダーとの連携と独自技術で進化を加速

ネットワークを活用したクラウドシステムへの移行に着目し、 日本市場向けの製品・サービスの開発を世界のICTリー ディングベンダーと共に進め、戦略的パートナーシップを強 化してきました。加えて、ソフトウェアベースのハイブリッドク ラウドを提唱し、ユーザー視点に立ったシステム変革を実践 することで、独自のアーキテクチャーをつくり上げてきました。

DXを支える戦略パートナーとして価値を共創

これまでに蓄積してきた技術的知見とICT利活用のノウハウ をもとにインテグレーター型のアプローチを変革し、設計・ 構築・保守・運用までインフラ全般を包括的に支援していま す。さらに、マルチクラウド時代をリードする統合的なサー ビスモデルを追求し、DXとライフサイクルサービスを組み合 わせた次世代システムとその安定稼働の実現を支援します。

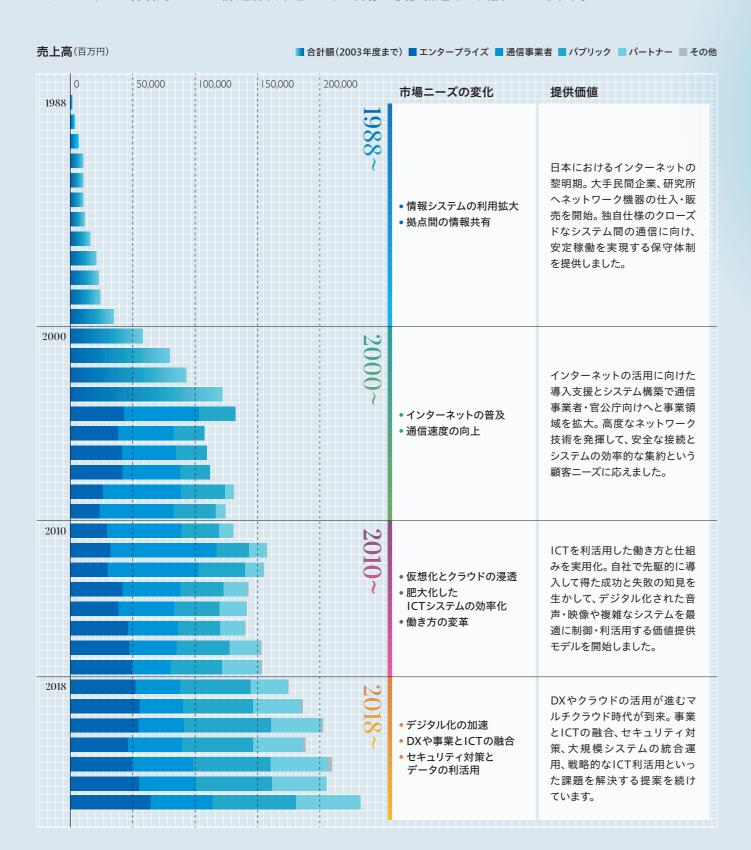
共創を支えるプラットフォームで価値を持続的に提供

お客様の事業成長を支える戦略パートナーとして、カスタマー サクセスを追求し続けます。 netone valleyを共創によるイノ ベーション推進の場と位置づけ、先進的なデジタル技術とそ の利活用の知見を融合することで、社会課題を解決する新た なビジネスを創出します。さらに、当社グループの事業活動全 体を「共創・共生プラットフォーム」へと進化させていきます。

05 net one report 2025 net one report 2025 06

事業の変遷

当社グループは市場の変化をいち早く捉え、技術や性能を中立的な視点から評価・選定し、 最適に組み合わせることで、日本のICTインフラの発展に貢献してきました。 これからもICT利活用における課題解決を通じて、お客様の価値創造をご支援していきます。



売上構成比 -エンタープライズ事業

事業内容

大手民間企業向けに、クラウドを含むICT基盤全体の整備・最適化を支 インターネット黎明期から、先進技術を活用したネットワーク基 援。働き方改革、セキュリティ対策、工場のデジタル化など多様なニーズ に応える提案・実証を推進し、お客様の競争力強化を支援しています。







サービスの変遷

盤の設計・構築、障害対応・保守体制を提供。お客様に最大の 投資対効果をもたらす提案を通じて、お客様からの厚い信頼を 獲得しています。データ活用や働き方改革が進み、ICT基盤の 拡大と高度化・複雑化が加速する中、運用の中で得た多様なノ ウハウをお客様と共有することで、より柔軟かつ実践的なICT 利活用を支援しています。



事業内容

通信事業者やISP*の所有する通信網の構築を中心に事業を拡大。近年は インターネット人口の拡大期から30年にわたり、国内有数の大 クラウドやセキュリティ、5G、DX支援にも注力しています。 高度技術を生か した提案で、お客様との共創を通じ、新たなビジネスの可能性を広げます。 * Internet Service Provide





インターネットサービス プロバイダ(ISP)

サービスの変遷

規模ネットワークシステムを数多く構築。最先端技術の検証か らメーカー製品の実用化に向けた評価まで携わり、日本の通信 基盤の発展を牽引してきました。ICT基盤の多面的な構築技術 や知見をもとに、信頼性・運用性に優れた設計と提案力で、通 信事業者の多様な課題にも応えています。



公共機関向けに、セキュリティ強化や共通基盤整備を実施。行政のデジ タル化、教育のデジタル化、ガバメントクラウド接続などを通じて、住民 サービスにおけるICT利活用の促進を提案しています。









自治体市場では2016年に短期間で抜本的なセキュリティ強化 が図られ、行政手続きのオンライン化、クラウド利用、テレワー ク促進などICT利活用の要望が高まっています。本質的な課題 に対して最適解を導く目利き力と、最適解を実現するインテグ レーション力でお客様のDXを支援します。ICTライフサイクル ヘルスケア 全体を見据え、グランドデザインの策定から運用まで提案し、お 客様との関係性を深めています。



事業内容

情報システムを提供するシステムインテグレーターとの協業を通じて再 販事業を展開。当社グループの事業基盤や目利き力、技術力を生かし、 パートナー企業と共にDXとサービスシフトを支援しています。



システムインテグレーター

サービスの変遷

サービスの変遷

多様かつ最先端のメーカー製品を自在に組み合わせて提案す ることで、お客様のニーズや環境に最適な商材やMSP向けソ リューションを提供しています。長年培った技術力とノウハウ、 国内有数の規模を誇る施設と技術力をもとに、導入前の品質保 証や技術検証、提案支援から、導入後の保守サービスまでパー トナー企業をトータルにサポートします。

07 net one report 2025 net one report 2025 08

きかりが創るきかない。または、大米

当社グループは、「人とネットワークの持つ可能性を解き放ち、伝統と革新で豊かな未来を創る」をPurposeに掲げ、事業活動を通じて社会課題を解決し持続可能な社会を目指しています。工場におけるスマートマニュファクチャリングの推進や、自治体のデジタルガバメントを支援し、「新たな社会」Society 5.0の実現に貢献します。

データセンター

産業のグリーン化 に貢献



政府による「2050年カーボンニュートラル宣言」から、環境配慮への意識が高まっています。当社グループは、消費電力とCO₂排出量の削減を目指し、ICTシステムの省電力化・効率化や、ICT利活用による人・モノの移動削減などグリーンソリューションを推進しています。さらに、ICT機器の保守延長や再生品販売による廃棄物削減にも取り組み、持続可能なICTインフラの構築を支援しています。これにより、産業界全体の脱炭素化と環境経営の実現に貢献しています。。

自治体

行政のデジタル化 を支援



自治体は、デジタル庁の方針に基づき、住民基本台帳などの業務を政府と共通で利用できるガバメントクラウドへ移行することが求められています。当社グループは、ネットワーク接続や最適な共通基盤の設計・構築など幅広く導入を支援しています。さらに自治体職員の業務プロセスと利用状況を調査・分析し、独自の運用サービスを提案し、安全かつ効率的なシステム利用に貢献しています。

会社

暮らしを支える ICT基盤を守る



デジタル環境の安全性と信頼性を高めるために、当社グループはクラウド利用から自社設備の管理・運用やIoT*端末との接続まで、ゼロトラストの実現に向けた包括的なセキュリティ対策を支援しています。マネージド・セキュリティ・サービスでは、SOC(セキュリティオペレーションセンター)が脅威を早期に検知し、迅速な対応を通じてネットワークの安定運用を支え、社会全体の安全・安心なデジタル基盤の維持に貢献しています。

* Internet of Things

工場·製造業

製造現場の デジタル連携を支援



製造業では生産能力や品質向上、需要変動への柔軟な対応が求められています。当社グループでは、製造業のスマートマニュファクチャリング推進に向け、工場のネットワーク最適化やセキュリティ対策、生産性を向上させるIoT基盤の整備、無線化による生産システムの自働化・自律化を支援しています。さらに、デジタル技術を活用した予知保全や柔軟な生産ラインの構築、技能継承など、製造現場のデジタル変革とICT基盤の強化に貢献しています。

学校

学びのDX推進を支援



GIGAスクール構想により、1人に1台のタブレットPCが配布され、学校のネットワークは高速かつ安全性が求められています。当社グループは、大量の同時接続を可能にする校内ネットワークの整備、クラウド利用や教職員のリモートワークを実現するICT基盤構築を支援しています。さらに、サイバーセキュリティ対策やサポート体制の構築、デジタル教科書を活用した共同研究にも参加し、生徒たちが効率的にICTを利活用できる環境の実現に貢献しています。